

**うり坊は猪突猛進・あなたは?**

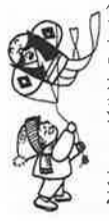
久が原地区管内	人口	男	12,926人
		女	13,230人
		計	26,156人
	世帯	11,799世帯	

平成18年12月1日現在

# くがはら

発行：わがまち大田久が原地区推進委員会  
 編集：地域情報紙「くがはら」編集委員会  
 事務局：大田区久が原特別出張所  
 〒146-0085大田区久が原4-12-10  
 TEL (3752) 4271  
 FAX (3752) 4514  
 題字：三木兼吉

今年も防災、防犯はもとより生活、歴史、文化と多面的な情報を頂き、この情報紙が地域の方々相互の交流、連帯感を増す原動力になることと期待



平成十九年の新春を心よりお慶び申し上げます。昨年中は、地域全体に防犯、防災面で成果が上がり、無事新年を迎えることが出来ました。このことは住民各位の一致した協力の賜物です。本年も一層のご協力をお願い致します。

**新年のごあいさつ**  
 久が原地区自治会連合会会長 天野 重夫



さて、地域情報紙「くがはら」も、発行以来十七年、六十七号を迎えました。ここまで歴史を重ねてこられたのは、貴重な情報、ご意見などをお寄せいただいた地域の皆様をはじめ、編集委員各位の努力の賜物と感謝申し上げます。

昔は天候を予想する役所(気象庁など)も天候を知らせる機関(マスコミ等)もありませんでした。それにもかかわらず日常生活や農作業に、何の不自由もなく生活が出来ました。それは何百年もの間に生活の知恵として天候を予想する掟(社会の定め)が自然に生まれたことでした。

**久が原風土記②**  
 おきて 掟について 三木 兼吉

**成人の日に寄せて**  
 「今までにありがとう」  
 村瀬 文香

このメッセージを書いている時点で、まだ私は十九歳であるが、二十歳への期待感には非常に大きいものだ。自由と同時に責任も自分で果たさなくてはならない。しかし、新しい世界で自分の視野をより広く、より鮮明にすることのできる一つのきっかけに、二十歳という節目はなると思う。この場を借りて、今まで育ててくれた久が原という豊かで血の通ったあたたかい町とその中で私に関わってくれた全ての人に感謝したい。



私自身、中・高が私立だったため、小学校のときが最もこの地に触れていた時代であるが、何よりも多くの貴重な体験ができたのもその時代だ。その経験を持って新たな環境へと移れたことは、私にとって自慢でもあり、自信にもなった。

**成人の日に寄せて**  
 「感謝」  
 上野 裕臣

今、これまでの人生を振り返ってみると、「自分は良い人生を歩んできたな」という実感が持てる。何でも話せ、心から信頼できる最高の友を得られたこと、恩師と呼べる存在に出会い、その人のおかげで学べたことは、私にとって誇りだ。この人達がいなかったら今の自分は無いだろう。改めて、感謝したい。そして、次に未来について考えてみると、過去が良かった分、それ以上には満足はいく、人生を送りたい、という気持ちが強くなってきた。現在、私は日々、将来の目的に向けて努力しているが、さらに気合を入れて、これからの望めよう。



自分が今こうして、自らの目標に向かって邁進できているのは、両親の支えがあつてのことである。だから、最後に両親への感謝の意を表したいと思う。今まで育ててくれて、ありがとう。二十年間、世話になってばかりで、これからは迷惑をかけてしまうことがあると思う。でも、どうか、恩返しをするつもりだ。そのために、俺は立派な大人になる。

二十歳を迎えた人は、この機会に、普段滅多に表すことのない親への感謝を伝えてみてはいかがだろうか。

が曇っていれば、来年の一月二日は曇りと判断します。以下この一時間三十六分ごとの時間内が雨や風等であればそれぞれ天候と判断します。以上のように追っていくと、旧暦十一月一日の二十四時間は来年一月一日から十五日までとなり、この間の天候を記録して予想とします。旧暦十一月二日の二十四時間は来年一月十六日から三十日までとなり、その間の天候を予想します。この様に一年間の記録を基に予想を立て、この掟にしたがって一年間の田

**掟作成の基準 (旧暦にて観測する)**

2日間で1か月分とする  
 24日間÷12か月=2日  
 1日に相当する観測時間  
 24時間÷15日=1時間36分

観測月日	観測時:分	該当月日
11月1日	0:00	1月1日
	1:36	
	3:12	1月2日
11月2日	4:48	1月3日
	22:24	
	24:00	1月15日
11月2日	1:36	1月16日
	24:00	1月30日

畑の準備作業や種まき手入れなどの作業をおこないました。この掟は確率が非常に高く、農家では掟に入ると毎日交代で二十四時間の天候の変化を克明に記録することが昭和の初めごろまで続いておりました。



**防犯防災シリーズ15**  
**住宅用火災警報器設置の義務化**  
**現在の住まいは平成二十二年四月一日から！**

火災予防条例の改正によって住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。新築、改築する住宅の場合には既に平成十六年十月一日より義務化されており、今お住まいの住宅の場合は、平成二十二年四月一日より設置が義務となります。

東京消防庁管内の平成七年から平成十六年の統計によると、火災による死者の八割が住宅火災から発生しており、住宅火災で亡くなった人の四割が「発見の遅れ」によることから条例改正となった経緯があります。

設置場所はすべての部屋、台所、階段に必要となります。ただし、浴室、トイレ、洗面所、納戸は含まれません。住宅火災警報器には煙式、熱式、複合型とあります。火災をより早く感知するためには煙式がおすすです。作動電源には電池式とAC電源方式とがあり、それぞれ長短があります。防災設備扱い店やホームセンター、家電量販店などで購入できます。



取付には、特別な資格は必要ありませんが、配線工事を行うことがあれば有資格者に依頼してください。

今後、「消防署のほうから来た」などと偽りを言って販売する悪徳販売が予想されます。

**イベント情報**

- 久が原東自治会合同新年会  
【実施日】1月6日(土) 13時30分～  
【場所】池上会館
  - 久が原西自治会新年会  
【実施日】1月8日(月) 13時～  
【場所】久が原会館
  - お正月もちつき大会  
【実施日】1月14日(日)  
【場所】松仙小学校
  - くがはら冬まつり  
【実施日】1月21日(日)  
【場所】久原小学校
  - 青少対子どもレク大会  
【実施日】3月3日(土)  
【場所】大森第十中学校
  - 大森第十中学校卒業記念講演会  
【実施日】3月6日(火)  
【場所】大森第十中学校
- ◇問合せ先：(3752) 4271  
久が原特別出張所

す。消防署職員が販売することはありません。みんなで注意をしましょう。  
 問合せ先  
 田園調布消防署久が原出張所  
 TEL 03(3754)0119

**久が原十選**  
**第八位 五叉路 その3**

池上線久が原駅を降りライラック通りの坂道を上がったところ、左にパン屋さん、銀行、右にイタリア料理、不動産屋さんのある五叉路。久が原一の繁華街ともいえます。平成五年に久が原銀座商店街がリフレッシュされ、ライラックの植樹がされて「ライラック通り」久が原として親しまれる町の入り口でもあります。



**久が原の木シリーズ5**  
**高野槇**  
 (コウヤマキ)

去年、天皇家秋篠宮ご夫妻に皇位継承順3位となるお子さまが誕生し、悠仁(ひさひと)さまと命名されました。皇室では命名と同時に御印を決められ、悠仁さまは高野槇

**久が原の匠シリーズ3**  
**富田 稔さん**  
 植木職の技術を  
 後世に伝える



建物の変化とともに庭の形も変わって来ています。一般の家では敷地も狭くなり、植木も巾広に繁るものが嫌われて細く直線的なものが多くなり、曲りくねった幹の変化やちらし玉のような樹形を楽しむ風情がなくなっている事に淋しさを感じます。

植木職人の仕事は、たいへん広範囲な知識や技術が必要です。ハサミを使っての剪定作業は、樹木の枝葉の特性を生かしながら樹形をととのえるむずかしさがあります。庭石の配置や設置作業は、その動かし方も技術が必要です。レッカー等が使えない場所においてはテコや滑車、ロープ

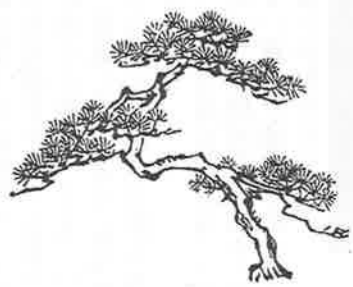
等を駆使する知恵も必要です。石の大きさや色艶、模様を見て庭の中の目的や役割りを与えて配置するのです。樹木の移植の時期やその方法、土壌改良の知識、病虫害の対策、丸太と竹材を使っての垣根の作成も大切な仕事です。竹の特性を活かしながら、その場に合った型を選びます。黒縄の結び方にも工夫をかさねた美意識が必要です。

富田さんは、平成十四年から東京しごと財団主管のシルバークリエーター就業支援講習の仕事を手伝っています。剪定実技講師として、六十才以上の入達三十人を三班に分け、上野の東京芸術大学内の樹木を使って指導を行っています。富田さんの受け持ちは、十二日間の実技のうち最終の四日間です。七月末の猛暑の中で汗にまみれながらの作業は、なれない高齢者には苦しい事だと思いますが、働ける間は緑を相手の仕事をしたいとの信念でみんな一生懸命張りまりました。剪定技術を教えると同時に安全な作業の方法や心がけをきびしく伝えていきます。

何の仕事でも同じだと思えますが、数多くの体験の中から知恵や工夫が生まれるのでと定められました。

日本固有の常緑高木で、本州福島以南、四国、宮崎県以北の九州に分布しており、和歌山県高野山に多いことからこの名がついたと言われています。高さ30m以上、直径1mに達する大木もあり、イヌマキと対比させてホンマキとも呼ばれています。材木としては、丈夫で朽ちにくく水に強いなどの特性から、古代から高級な棺や水

す。一生勉強の気持ちが大切で、富田さんは、縁を友として仕事ができることに大きな喜びを感じています。



約10mです。樹齢200年以上と推定されています。

**編集後記**

明けましておめでとうございませう。本年、成人となるお二人から、期待あふれる抱負のお言葉をいただきました。安全で安心できるまちづくり、そして明るい将来が期待の持てるまちづくりに、少しでも寄与できる紙面でありたいと、編集委員一同つとめております。皆様からのご意見ご指導をよろしくお願いいたします。(おぼら)